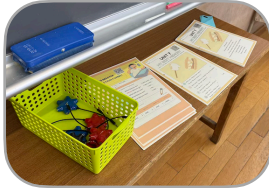


小学校 6年生 外国語 「My Best Memory」 一番の思い出を友だちと英語で会話をしてみよう

前時の振り返りを生かして子どもたちの活動が進んでいきます



①「今日の授業の前半は会話を楽しむために必要な準備をしましょう。」
「発音や読み方がわからなかったと思った人は『単語の発音』の確認をしましょう。お友だちに助けってもらったり先生たちもお手伝いしたりしますね。」
「友だちに尋ねる方法を知りたいと思った人は、ワークシートを使うなどで表現の確認をしましょう。」
「会話を続けられたと感じた人はもうちょっと具体的な会話ができるように挑戦しましょう。」



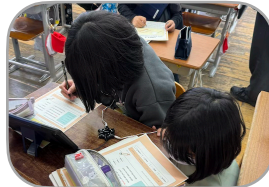
②「今日の授業流れ」はschoolTalkで子どもたちに共有されています（右写真）。また、必要なワークシートやスプリッタなどは教室の前に準備されているので自分のペースに合わせて活用することができます（左写真）。



③ALTのWallace先生と表現方法や質問のフォームについてワークシートを活用しながら確認を行なっています。



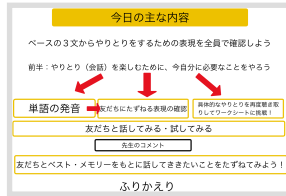
④内田先生から「さらに具体的な会話を行なっていくためには、どのような工夫が必要か？」についてアドバイスをもらっています。



⑤2人で分りにくい箇所を何度も再生しながら聞き取りを行なっています。スプリッタを使っているのとお互いの疑問点が確に共有されています。



⑥授業の後半です。前半で取り組んだことを生かして、友だちとの会話に挑戦しています（左写真）。
本日の振り返りシートです。「前回よりも、英語でのやりとりができるようになって楽しかった。質問しあったり答えたりして会話っぽくなった」といったが記述されていました（右写真）。



Unit7 My best memory

名前欄 小学校の一番の思い出をもとに、友だちと英語で会話をしてみよう。

本時の内容は S

前回よりも、友達との会話で質問し合えたりできたから、会話が楽しかった！

前回よりも、英語でのやりとりができるようになって楽しかった。質問しあったり答えたりして会話っぽくなった。会話が止まることがあるから、今度はつまらず会話したいです！

伊那東小学校 外国語 6年生
1月15日、18:39 - 02伊那東小学校

北川裕之 25/01/15 午後0:36

伊那東小学校 外国語 6年生
明けましておめでとうございます。

Unit7 My best Memory
小学校生活の1番の思い出を伝え合おう！

公開授業はこのUnitでしようと考え、内田先生やALTのクワンザ先生らが準備を進めています。今日はUnitの1時間目です。

today's goal

「単元で学ぶ内容を共有し、ゴールの見通しをもとう」

子どもを驚かすための

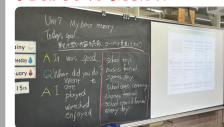
導入の場面では、内田先生のBest memoryを紹介し、そこからどんな言語材料が必要なのか、考えて聞いたり、そこから子ども一人一人が自分の思い出を考えることに繋がっていました。内田先生は自分が思い出ったのか気になりませんか？

考えられたsmallトーク

small talk では it was ~, I ate/played/enjoyed を使って冬休みの出来事について話をしていました。

このsmall talk で既習事項を生かし、次のアクティビティに繋がるように授業が工夫されていました。

子どもがじっくり考えるために



子どもたちのBest memoryはスクールタクトで共有されていました。

この後にUnit unit goal がすわっていくのか、やり取りに必要な知識や技能をどうやって習得していくのか、楽しみです。
ことに、個別最適化や協働的な学びが子どもの姿とどう表れていくのか！

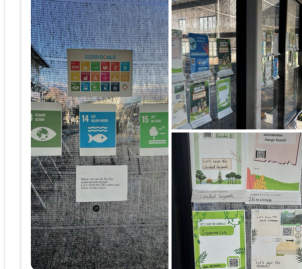
感想やお気づきの点など、こちらへ書いていただければと思います！

今回の授業について伊那市内の先生方がやりとりしたTeamsの一部です。全体のやり取りは市内の先生はどなたでも見ることができます。

北川裕之 1月17日、8:15

本校の中央廊下

前のUnitで6年生の子どもたちがポスターを作成しました！QRコードつきです。
こうやって授業だけでなく日常生活から外国語に親しむ場所が増えていくと嬉しいですね！



藤森 美帆 1月20日、17:31

ポスターの取り組み、とてもいいですね！自分の学習の成果を発信することで子どもたちもやる気が出そうです。QRコードで一人一人のページに繋がれるのもおもしろいですね。これはQRコードを読み取ると6年生が話している動画に飛べるんですか？また教えてください。

内田 宏子 1月22日、17:25

ありがとうございます。
今日は「聞くこと 番外編」として、5年生2クラスがガイダンスでした。



聞き取りに行きました。皆興味深そうに聞き取って、聞き取りに挑戦していました。

6年生は、作業の物珍しさから、CLILの授業で「絶滅危惧の動物たちを救うために今すぐ自分ができること」という引き寄せた内容だからか、熱心に録音に取り組みしてくれたと思います。ふだんのスピーチでは難題の子も、これは取り組みやすかった、良かったです。

この授業アイデア素敵！ぜひ、教えてください！

伊那東小学校研究主任の北川先生が内田先生が前のUnitで取り組んだポスターづくりの実践を「Teams」に投稿してくれました。子どもたちはクリエイティブな活動は大好きです。この実践に興味を持った他校の先生から「やり方を教えてください！」といった投稿がありました。



間違えや失敗をなん度も繰り返すことで少しずつ向上していく

授業後の研究会には「学方向上検討委員会」のメンバーに加え東部中学校の先生にも参加していただきました。参加者からは「小学校でこんなにやりとりをしている姿に驚いています。ぜひ、あの姿を中学校にも引き継いでいけたらと感じました。間違ってもいいから、しゃべれる雰囲気があるということや、わからないって言うてもいいんだと感じている子どもの姿が良かったと思います。」「子どもたちが自分の課題に応じた活動にサクッと入っていけるのは素晴らしいと感じました。また、2人の児童が準備されたスプリッタを使って同じ録音と一緒に聞き直して確認している姿も良かったです。」といった感想が寄せられました。



学方向上検討委員会の公開授業は、気楽に語り合える研究会です。ぜひ積極的に参加してください。

伊那東小学校 内田宏子先生とKawanza.D.Wallace先生の授業を推進センターでまとめさせていただきました

伊那市学校教育情報化ビジョン2024